

令和4年度

給水装置工事技術に関する調査研究助成事業の選考結果について

1 募集期間

令和4年3月18日～3月31日

2 申請者及び研究課題（1者のみ）

申請者：給水システム協会

研究課題：「逆止弁の重要（必要性）性と維持管理（メンテナンス）」

3 選考結果

申請のあった研究課題「逆止弁の重要（必要性）性と維持管理（メンテナンス）」について、学識経験者等で構成する調査研究助成課題選考委員会の審議を得て、当財団の理事会で、助成対象とすることが決定しました。

4 研究の概要

水道法施行令では、給水装置の構造及び材質の基準として、「水の逆流を防止するための適切な措置が講ぜられていること」が定められており、その機能を果たす代表的な給水用具として逆止弁があります。

近年、シングルレバー水栓や食洗器、自動洗濯機など急激に開閉する機器が普及し、逆止弁にかかる負荷が大きくなっており、逆流防止性能を適切に維持するためには、点検や部品交換を含むメンテナンスが必要と考えられます。

そこで、逆止弁の設置状況により、上述のような機器の普及に伴って起こりうる逆流事故の実験を行うことで、逆止弁の有効性を検証するとともに、逆止弁の維持管理上のチェックリストを作成することにより、メンテナンス方法を提案し、逆流事故の防止に寄与することを目指すものです。

5 研究期間

令和4年6月10日～令和5年3月31日

以上